

草の根の生産性向上

- 問題意識
 - 生産性をいかにして向上させるか
 - 自分の仕事内容は自分にしかわからない
- 強かりし製造業を振り返る
 - 資本投資
 - 質の良い労働力
 - 全社的なCS運動
- 自分に当てはめてみる
 - 新しいコンピュータを買ってもらう
 - 研修に参加する
 - CS発表会に参加する
- 仮説
 - 製造業の強みをもたらした方法論が情報化社会になって生かされていないのでは、ないか
- 生産性向上の手段
 - タイムマネジメント
 - 知識共有
 - 自動化
 -
- 大きなシステム化ではなく草の根の生産性向上が重要
 - プロセス分析ができる
 - 工場で欠陥品ができる過程を分析する際のように、目で見て問題点が把握できるように視覚化する
 - 商品と運搬具が合わない場合のように処理をモノ化して流れをチェックできる
 - 診断結果をまとめて改善案を作成する
 - UCDの手法を適用して最適化する
 - 改善案を実施する
 - プログラムができないとコンピュータに効率よく仕事をさせることができない
 - コンピュータ・リテラシーにできるだけ依存しないプログラム様式

IBM 村中直文

mowlin@jp.ibm.com